環境活動レポート２０１７

レポートの対象期間：２０１６．４．１～２０１７．３．３１

大笠山山頂より笈ヶ岳・白山を望む
（平成２５年８月）

平成２９年７月

安達建設株式会社

目　次

1.　組織の概要

2.　対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

3.　環境方針

4.　環境目標

5.　環境活動計画

6.　環境目標の実績

7.　環境活動計画の取組結果とその評価

8.　次年度の取組内容

9.　その他の取組

10.　環境関連法規の遵守状況

11.　代表者による全体評価と見直しの結果

１.組織の概要

１）会社名及び代表者

安達建設株式会社　代表取締役　安達　正彦

２）所在地

本社　富山県南砺市野田４２５番地の７
上平支店　富山県南砺市西赤尾町８０８番地
富山営業所　富山県富山市舟橋南町４番の２
生コン工場　富山県南砺市下島１０３番地
城端倉庫　富山県南砺市是安４５０６番地
上平倉庫　富山県南砺市西赤尾町５６５番地

３）環境管理責任者及び担当者連絡先

環境管理責任者　代表取締役専務　安達　立展
担当者　工事部建築課長　渡邊　俊彦
担当者連絡先　電話　0763-62-0619　FAX　0763-62-3474
E-mail　toshi-watanabe@adachi-kensetsu.jp

４）事業の内容

土木工事、建築工事、電気工事及び生コンクリートの販売

５）事業の規模（平成２９年７月１日現在）

ａ．工事件数　８６件（平成２８年度）
ｂ．売上高　１，６６２百万円
ｃ．従業員数　６４人
ｄ．延べ床面積　７３１．９１㎡（本社事務所）
ｅ．創業　明治３０年５月１日（設立　昭和３４年５月１３日）
ｆ．資本金　５０，０００，０００円
ｇ．建設業の許可　富山県知事許可　２９-１４３１０号
土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、
石工事業、屋根工事業、電気工事業、管工事業、
鋼構造物工事業、ほ装工事業、しゆんせつ工事業
塗装工事業、防水工事業、造園工事業、水道施設工事業

２.対象範囲、レポートの対象期間

１）認証・登録番号

０００３００１

２）取組の対象範囲

各事業所及び当社にて施工を行う建設現場全て

３）レポートの対象期間

平成２８年４月１日（金）～平成２９年３月３１日（金）

４）環境活動レポートの発行日

平成２９年７月１日（土）

３．環境方針

環　境　方　針

～理念～

安達建設株式会社は明治 30 年（1897 年）の創業以来、建設工事を通じ地域の方々からの信頼の蓄積に努めてきました。現代社会において地球温暖化は全人類にとって避けられない問題となっています。当社は環境問題に取り組み、循環型社会の一員となる企業を目指します。

～基本方針～

１．環境関連法規及び環境関連要求事項を遵守し、事業活動を行う。

２．活動の経過、結果を公表し社会とのコミュニケーションを図る。

３．以下に示す取り組みを行う。

1）事業活動による温室効果ガス排出量の低減に努める。

2）産業廃棄物の分別を行い、最終処分量の低減に努める。

3）総排水量の低減に努める。

4）建設工事における燃料消費量の低減に努める。

5）グリーン購入による環境配慮型商品の購入に努める。

6）自らが施工・販売・提供するサービスにおける環境負荷の低減に努める。

改定　２０１５年４月１日

安達建設株式会社

代表取締役　安達　正彦

４.環境目標（２０１６年度）

安達建設株式会社
エコアクション21事務局

環境目標・中期目標を以下のように定める。

各環境負荷の数値目標

環境目標項目	環境負荷	年	基準値と目標値		削減量（対基準年度）	3年後	5年後
二酸化炭素排出量の削減	電力	2013年度実績	100,714	kwh		-3.0%	-4.0%
		2016年度目標	99,203	kwh	-1.5%		
	軽油	2009～2012実績	177,977	ℓ		-3.0%	-4.0%
		2016年度目標	175,307	ℓ	-1.5%		
	ガソリン	2009～2012実績	44,313	ℓ		-3.0%	-4.0%
		2016年度目標	43,648	ℓ	-1.5%		
	灯油	2009～2012実績	10,158	ℓ		-3.0%	-4.0%
		2016年度目標	10,005	ℓ	-1.5%		
	ＬＰＧ	2010～2011実績	81.9	㎥		-4.0%	-5.0%
		2016年度目標	79.9	㎥	-2.5%		
	ＬＮＧ	2008年度実績	25.0	㎥		-8.0%	-9.0%
		2016年度目標	23.4	㎥	-6.5%		
廃棄物排出量の削減	リサイクル率	2007年度実績	93.6	%		現状維持	現状維持
		2016年度目標	97.6	%	+4.0%		
水使用量	上水	2009年度実績	264	㎥		現状維持	現状維持
		2016年度目標	264	㎥	現状を維持		
	地下水	2009年度実績	47,846	㎥		現状維持	現状維持
		2016年度目標	47,846	㎥	現状を維持		
グリーン購入	適合品目の調達数	2013年度実績	76.9	%		＋2.0%	+3.0％
		2016年度目標	77.9	%	+0.5%		

自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目	水質検査（自主検査）	出荷日毎	検査・点検等の継続
	水質検査（第三者検査）	年一回	
	重機の使用前点検	実施の呼び掛け	
	生コン車の洗浄方法の工夫	実施の呼び掛け	

※軽油・ガソリン・灯油については年度売上予測に応じた年度目標を設定しています。
　基準値は2009年～2012年度の使用量の実績に売上高の予測による倍数【1.296】
　を乗じた値としています。

※化学物質は使用しない為、目標設定を行いません。

５.環境活動計画

安達建設株式会社

エコアクション21事務局

２０１６年度環境目標に対し、環境活動計画を以下のように定める。

環境負荷		取組内容	2015年度実施	2016年度実施計画
二酸化炭素排出量	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底	○	社内教育の継続
		複合機の休日・夜間の電源OFF	○	
		No残業ディの実施	△	
		冷房28℃、暖房20℃	○	
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進	○	社内教育の継続
		アイドリングストップ推進	○	
		エコドライブ教育	○	
	灯油 LPG LNG	暖房20℃の徹底	○	社内教育の継続
		給湯温度の見直し	○	
廃棄物	廃棄ﾎﾞｯｸｽ	分別排出の励行	○	社内教育の継続
	生コン ｽﾗｯｼﾞ	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	スラッジ分別装置の活用
	一般 廃棄物	空き缶のリサイクル	○	倉庫に集積、リサイクルへ
		古紙のリサイクル	○	本社及び倉庫へ集積、リサイクルへ
水	上水	節水型便器への改修	○	社内教育の継続
		節水の励行	○	
	地下水	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
グリーン購入		グリーン購入の推進	○	購入時の配慮
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目		重機の使用前点検	○	継続
		生コン車洗浄方法の工夫	○	継続
その他		業務用エアコンの簡易点検	○	３ヶ月毎
		道路愛護ボランティア	○	３回程度実施予定
		環境上の緊急事態への対応訓練	○	１回程度実施予定
		環境コミュニケーション	○	スタッフ会議の開催、環境活動レポートの発行及び公表
		社員の意識向上	○	安全大会等で周知

６.環境目標の実績

項目		単位	２０１６年 目標	２０１６年 実績	対年度目標
二酸化炭素排出量	電力	使用量 （kWh/年）	99,203	78,938	―
		排出量 （kg-CO2）	63,489	50,520	**79.6%**
	軽油	使用量 （ℓ/年）	175,307	65,344	―
		排出量 （kg-CO2）	460,065	171,485	**37.3%**
	ガソリン	使用量 （ℓ/年）	43,648	33,878	―
		排出量 （kg-CO2）	101,336	78,653	**77.6%**
	灯油	使用量 （ℓ/年）	10,005	5,393	―
		排出量 （kg-CO2）	24,932	13,439	**53.9%**
	ＬＰＧ	使用量 （㎥/年）	79.9	66.0	―
		排出量 （kg-CO2）	497	408	**82.1%**
	ＬＮＧ	使用量 （㎥/年）	23.4	3.0	―
		排出量 （kg-CO2）	130	16	**12.3%**
	合計	排出量 （kg-CO2）	650,449	314,521	**48.4%**
排水量	上水道	使用量 （t/年）	264	254	**96.2%**
	地下水	使用量 （t/年）	47,846	43,611	**91.1%**
産業廃棄物		リサイクル率 （％・年）	97.6	90.8	**93.0%**
グリーン購入		購入比率 （％/年）	77.9	77.5	**99.5%**
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目		水質検査実施	100％	100％	**100.0%**

※**黒文字**は年度目標達成。**赤文字**は年度目標未達成。

※購入電力の排出係数は　0.64　を使用

※化学物質の使用はありません。

7.環境活動計画の取組結果とその評価

環境負荷		取組計画	実施	実績 （目標値に対し）	評価
二酸化炭素排出量削減	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底 複合機の休日・夜間の電源OFF No残業ディの実施 冷房28℃、暖房20℃	○ ○ △ ○	電力 -20,265 kWh	生コンの出荷数量の減少によるところが大きい。 生コン工場を除く各事務所の合計は前年度を下回っているので、節電意識の向上も見られる。
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進 アイドリングストップ推進 エコドライブ教育	○ ○ ○	軽油 -109,963ℓ ｶﾞｿﾘﾝ -9,770ℓ	売上高による目標設定を行ったが、大きく下回った。 受注内容による増減が激しいが、大きく削減できたことは評価できる。
	灯油 LPG LNG	灯油暖房機のこまめな停止 給湯温度の見直し	○ ○	灯油 -4,612ℓ LPG -13.9㎥ LNG -20.4㎥	暖冬の影響もあり単純に比較できないが、減少は評価できる。
廃棄物削減	廃棄ﾎﾞｯｸｽ	社内安全大会における周知	○	混合ﾎﾞｯｸｽ +46t （前年比）	前年度に比べ、売上高に比例して増大した。また、建築の改修工事により、内装材の廃材が多かった為、増加していると考えられる。
	生コンｽﾗｯｼﾞ	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	スラッジ排出量 -0t （昨年比）	スラッジ分別蔵置の稼働により、スラッジの搬出はありませんでした。
水使用量削減	上水	湯沸し室使用者への教育	○	水道使用量 -10㎥	ここ数年はほぼ横ばいだが、取組当初に比べ、3割以上の節水を達成している。節水意識が浸透している。
	地下水	プラント及び生コン車の 洗浄方法の工夫	○	地下水使用量 -4,235㎥	生コンの練り混ぜより、生コン車やプラントの洗浄に多く使用している。出荷量の減少もあり、良い結果となった。
グリーン購入		エコマーク等商品の購入推進	○	-0.40%	今後は現状維持としたい。
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目		水質検査の実施（生コン工場）	○	実施	基準値を満足している
		重機の使用前点検の実施	○	実施	実施されている。
化学物質		化学物質の使用はありません。			

８.次年度の取組内容

１）取組内容と実施計画

環境負荷		取組内容	'16年度実施	'17度取組	2016年度実施計画
二酸化炭素排出量の削減	電力	昼食時及び不在時の消灯の徹底	○	継続	社内教育の継続
		複合機の休日・夜間の電源OFF	○	継続	
		No残業ディの実施	△	継続	
		冷房28℃、暖房20℃	○	継続	
	軽油 ガソリン	エコドライブ・相乗りの推進	○	継続	社内教育の継続
		アイドリングストップ推進	○	継続	
		エコドライブ教育	○	継続	
	灯油 LPG LNG	暖房20℃の徹底	○	継続	社内教育の継続
		給湯温度の見直し	○	継続	
廃棄物の削減	産業 廃棄物	分別排出の励行	○	継続	社内教育の継続
		プラント及び生コン車の洗浄方法の工夫	○	継続	スラッジ分別装置の活用
	一般 廃棄物	空き缶のリサイクル	○	継続	倉庫に集積、リサイクルへ
		古紙のリサイクル	○	継続	本社及び倉庫へ集積、リサイクルへ
水使用量の削減	上水	節水の励行	○	継続	社内教育の継続
	地下水	プラント及び生コン車の洗浄方法の工夫	—	継続	計器類の定期的な確認 節水の工夫の継続
グリーン購入		事務用品の対象商品購入	○	継続	実施の呼びかけ
自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目		重機の使用前点検	○	継続	実施の呼びかけ
		生コン車洗浄方法の工夫	○	継続	実施の呼びかけ
その他		道路愛護ボランティア	○	継続	３回程度実施予定
		環境上の緊急事態への対応訓練	○	継続	１回程度実施予定
		環境コミュニケーション	○	継続	スタッフ会議の開催、環境活動レポートの発行及び公表
		社員の意識向上	○	継続	安全大会等で周知

２）環境負荷の目標値

環境目標項目	環境負荷	年	基準値と目標値		削減量（対基準年度）
二酸化炭素排出量の削減	電力	2013～2016実績	86,781	kWh	-0.5%
		2017年度目標	86,347	kWh	
	軽油	2013～2016実績	96,334	ℓ	使用量/売上　-0.5%
		2017年度目標	95,852	ℓ	
	ガソリン	2013～2016実績	33,984	ℓ	使用量/売上　-0.5%
		2017年度目標	33,814	ℓ	
	灯油	2013～2016実績	8,497	ℓ	使用量/売上　-0.5%
		2017年度目標	8,455	ℓ	
	ＬＰＧ	2013～2016実績	67.0	㎥	－0.5%
		2017年度目標	66.7	㎥	
	ＬＮＧ	2013～2016実績	6.0	㎥	－0.5%
		2017年度目標	6.0	㎥	
廃棄物排出量の削減	リサイクル率	2013～2016実績	93.6	%	
		2017年度目標	93.6	%	現状を維持
水使用量	上水	2013～2016実績	251	㎥	
		2017年度目標	251	㎥	現状を維持
	地下水	2013～2016実績	45,736	㎥	
		2017年度目標	45,736	㎥	現状を維持

グリーン購入	適合品目の調達数	2013～2016実績	76.9	%	
		2017年度目標	76.9	%	現状を維持

自らが施工・販売・提供するサービスに関する項目	水質検査（自主検査）	出荷日毎
	水質検査（第三者検査）	年一回
	重機の使用前点検	確実な実施
	生コン車の洗浄方法の工夫	実施の呼び掛け

※軽油・ガソリン・灯油については年度売上予測に応じた年度目標を設定しています。
　基準値は2013年～2016年度の使用量の実績に売上高の予測による倍数【0.882】
　を乗じた値としています。
※化学物質は使用しない為、目標設定を行いません。

９.その他の取組

道路愛護ボランティア

当社安全大会における社内及び協力会社への教育

環境上の緊急事態への準備及び対応『緊急用土嚢及び油液処理キット』の常備

１０.環境関連法規等の遵守状況

・環境関連法規への違反、行政からの指摘、関係者からの訴訟等はありませんでした。

１１.代表者による全体評価と見直しの結果

①電力等の消費による二酸化炭素排出量
全体的に目標は達成できた。これからも、削減に努めること。
②上水道、地下水使用量
上水、地下水ともに目標以下に収まっていますが、上水についてより一層削減に努めること。
③産業廃棄物
コピー用紙購入について目標を上回っているので、次年度は削減に努めること。

平成２９年７月

安達建設株式会社

代表取締役　　安達　正彦